

## 八介連 ケアマネカフェ報告書

提出日：平成 28 年 10 月 8 日

作成者 岩倉 真弓 印

委員会名等	ケアマネカフェ ミニ講座「介護保険認定調査について」
日 時	平成 28 年 10 月 8 日（土曜日） 時間：12:00～17:00
開催場所	八王子介護支援専門員連絡協議会事務所
担当理事	栗野洋子、岩倉真弓、松浦明美、小針礼夫
参加人数	4 名
配布資料	認定調査について、問題集 初学者問題
報告事項（研修内容、感想、課題、問題点、考察等）	
<p>1) 認定調査について 金沢 義幸 氏</p> <p>1. 八王子市の現状における認定調査の状況</p> <p>八王子市の居宅における 1 か月の認定調査は平均 1500 件から 1600 件（更新の調査は 8 割）。そのうちの 700 から 750 件を八王子介護支援専門員連絡協議会の約 70 名の調査員で行っている。残りを市役所の調査員と地域包括で行っている。市の調査員は 7, 8 名。病院は市役所、施設は施設内で調査を行う場合と市役所が行う場合がある。29 年 3 月からは調査の件数は期限が 2 年に延長された影響で減る予定ではある。ターミナルの場合は早急に対応することになっており、更新の場合も早く対応するようになっており、付箋を立てることで対応している。</p> <p>2. 3 つの評価軸の特徴</p> <p>調査項目は能力、介助の方法、有無の 3 つの評価軸に分け、それぞれに対して選択肢の特徴、選択基準、特記事項の記入方法、留意点が明確に示されている。</p> <p>能力の項目は「身体」「認知」能力の項目で、できる、できないで評価する。介助について一切加味されない。介助の方法は介護の手間を頻度や状態で、評価する。有無の項目は 1 カ月以内にあるかないかを判断する。</p> <p>3. e-ラーニング問題集から初学者問題</p> <p>参加者で実際に問題を一緒に解いてみた。</p> <p>2) 参加して</p> <p>調査はアセスメントとは全く違う方法で現状を把握することになる。「適」と付して特記事項を記入する場合などもあり、知っておくとよい内容が多かった。</p> <p>3) 振り返り</p> <p>充実した内容にもかかわらず、参加者が少ない。PR の方法を検討する必要がある。</p>	